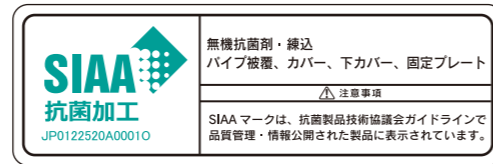
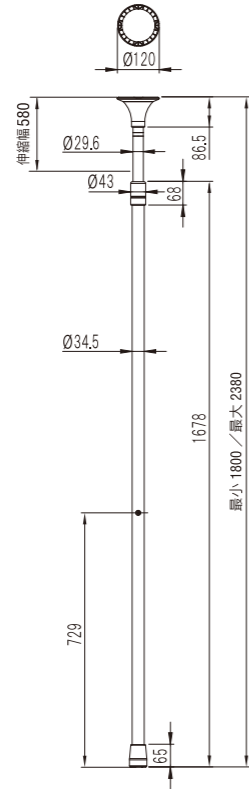


マスカットポールタイプ ●MP1000-10

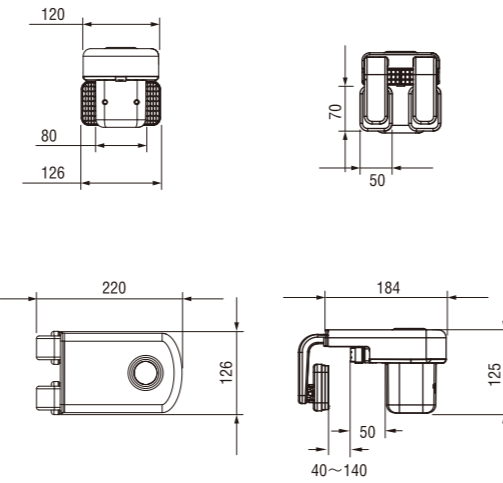
メーカー希望小売価格
¥42,900(税込)



MP1000-10



TAIS 00254-000357



マスカットポールタイプ (グリップ付き ホワイト) (グリップ付き グリーン) ●MP1200-10 ●MP1200-50

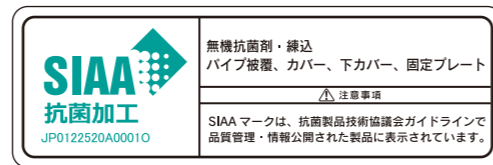
メーカー希望小売価格
¥43,450(税込)



MP1200-10



MP1200-50



TAIS 00254-000358 (グリップ付き ホワイト)

TAIS 00254-000359 (グリップ付き グリーン)



(MP1200-10 ホワイト)

(MP1200-50 グリーン)

浴槽用手すり

マスカット® PAT.P
ポールタイプ

介護保険特定
福祉用具購入対象



TAIS 00254-000359



安全ライン



新機構のロック



挟み込みの柔軟性



ポールの固定

製造元 ホクメイ株式会社
総販売元 DIPPERホクメイ株式会社 〒544-0001 大阪市生野区新今里2-4-1 TEL06-6754-0625 (代表)
home page <http://www.dipper-hokumei.co.jp/>

■カタログの商品の仕様・価格は改良の為、予告なく変更する場合があります。■カタログの写真は印刷の為、多少実物とは色が異なります。

DIPPER ホクメイ

マスカット・ポールタイプの特徴

安全 ユニットバスに取り付け可能な縦型手すり「マスカット」ポールタイプ。天井への負荷が小さく、浴槽のエプロンを触ることなく取り付けが可能です。

安心 直径 35mm の握りやすいポールと、手の位置を安定して固定するグリップボールの採用で、またぎ動作や立ち座り動作をサポートします。

快適 腰に負担をかけず、前傾しない姿勢で方向転換やまたぎ動作を、無理なく安定した姿勢で足上げ動作や屈伸動作を行えるなど、安全な浴室での動作をサポートします。



側方またぎ



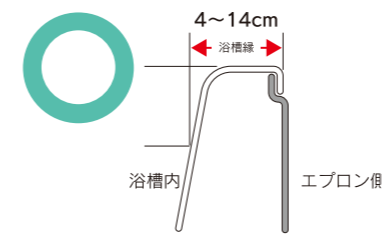
正面またぎ



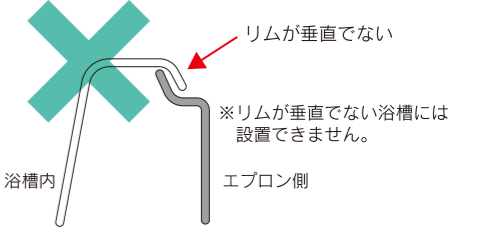
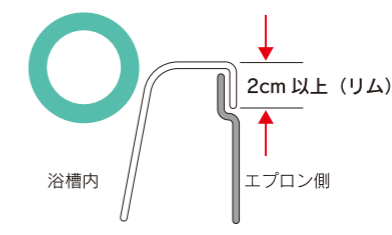
立ち座り動作補助

設置可能な浴槽・強度試験

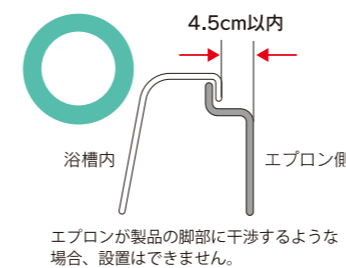
浴槽縁の厚みが4~14cmの範囲内



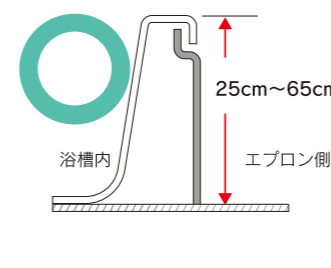
リムの高さが2cm以上



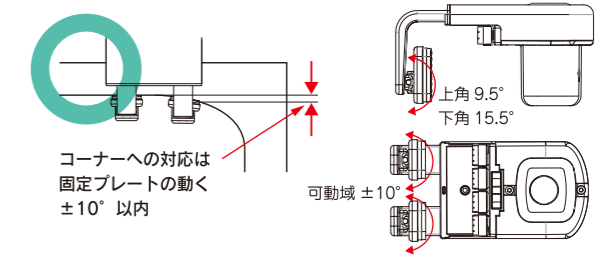
エプロンの出幅がリムより4.5cm以内



浴槽縁の高さが25cm~65cm以内



コーナーへの対応はプレートの動く±10°以内



注意

設置条件の範囲内の場合でも、長期間の使用や浴槽の劣化等によって設置に不具合が出る可能性があります。もし、使用中に異常を感じた場合は、直ちに使用を中止し、指定業者に連絡してください。

「マスカット」劣化促進試験（恒温恒湿試験）

■ 試験内容

「マスカット」の設計上の耐用年数である5年（+3年以上）を目標として8年相当の劣化促進をさせる。8年を目標値として、アレニウスの計算式を用いて8年以上の劣化する試験時間を導き出す。試験条件は摂氏70度・湿度90%を想定して計算する。

■ 試験概略

試験場所：大阪府下公的機関

試験体：「マスカット」ポールタイプ

試験期間：144時間（8年劣化促進を想定）

試験条件：摂氏70度 湿度90%

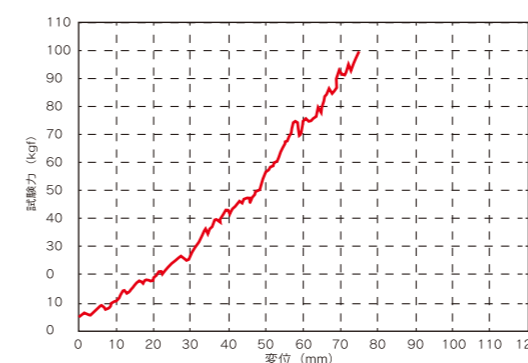
使用試験機：ヤマト科学株式会社製 IG400



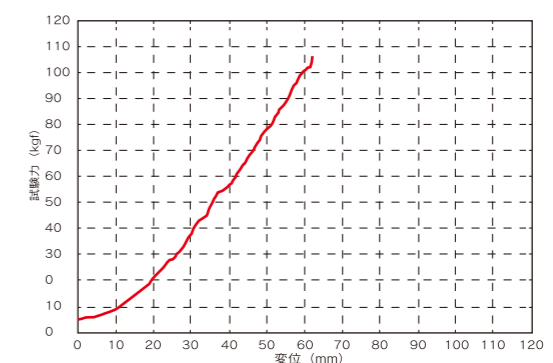
「マスカット」荷重試験・仮想衝撃試験

マスカットポールタイプを用いてユニットバスに設置し、浴槽床を水平方向に近い状態で引っ張り、変形、破損の状態を計測する。

■ 980.665N (≒100kgf) 荷重試験



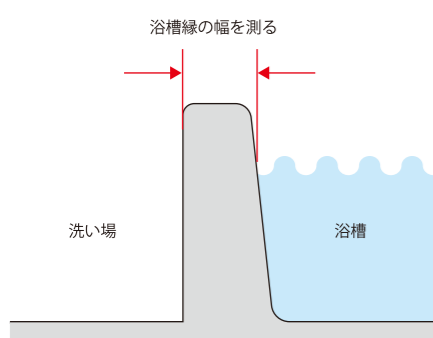
■ 980.665N (≒100kgf) 仮想衝撃試験



強度試験動画 QRcode

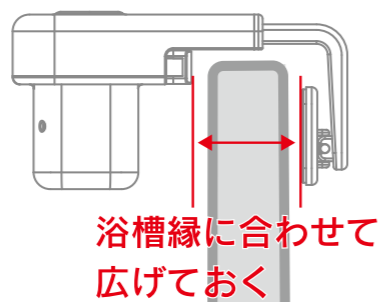
マスカット ポールタイプ 取り付け手順

1 浴槽縁の計測



設置位置の浴槽縁幅の計測します。

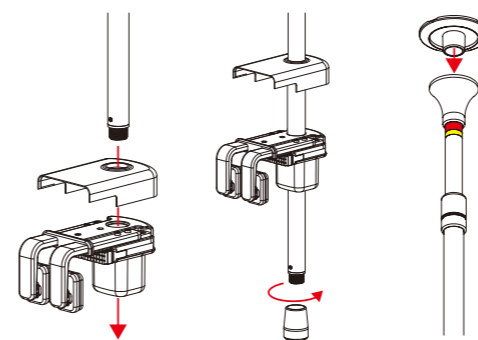
2 アームの長さの確認



アームの長さを調節し、挟み込み部を浴槽縁に置いて確認をします。



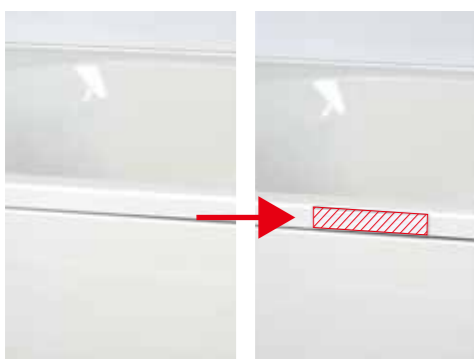
3 組み立て



挟み込み本体にポールを差し込み、天井キャップを取り付けます。



4 保護シートを貼る



保護シート貼り付けます。(位置決め)

5



ポールを垂直に立てる。

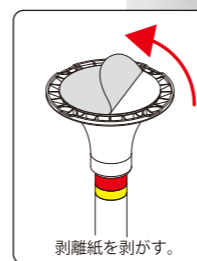
6

アームの仮止め

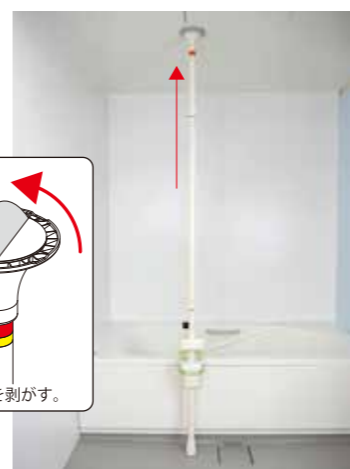


アーム締め付けボルトを軽く締めて仮止めします。

7



天井ベースの剥離紙をはがし、内ポールを天井まで伸ばします。



8

内パイプの固定



調整穴にレンチをさし、回して内パイプを伸ばし天井ベースの赤ラインを消します。

9

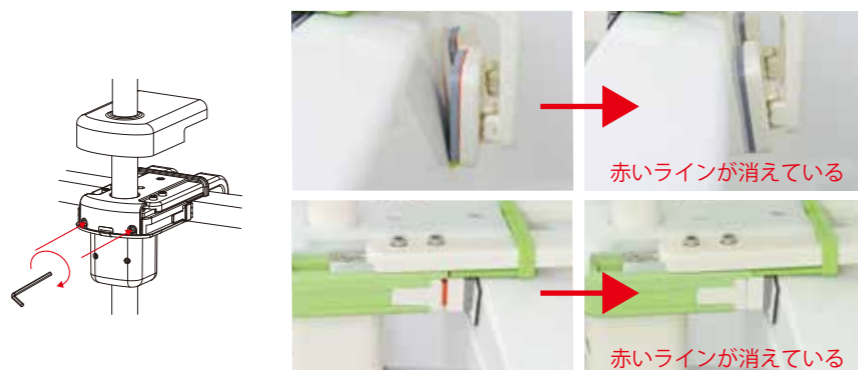
固定リングを締める



内パイプの固定リングを締めて、赤ラインを消して固定します。

10

アームの本締め



アーム締め付けボルトを、固定プレートマーカとリム部の(赤いライン)が消えるまで締めてください。(本締め)

11

パイプの固定



パイプ固定ボルトを締めます。

12

グリップの取り付け



グリップを取り付けます。(MP1200-10、MP1200-50)

13

カバーを被せる



挟み込み本体にカバーをします。

実際の設置例



お椀型浴槽



エプロン外段差（プラス段差）



人工大理石スタイルコート



浴槽縁の内側がカーブしている浴槽



カーブ浴槽



縁浴槽



エプロンに強度がない浴槽



エプロン外段差（プラス段差）



くほみ型エプロン浴槽



洗面台一体型ユニットバス